

# IR DAY 2022

The AGC logo is displayed in a white box on the right side of the slide. It consists of the letters 'AGC' in a bold, blue, sans-serif font. A small red square is positioned to the right of the letter 'G'.

建築用ガラス事業（日本・アジア）

AGC株式会社

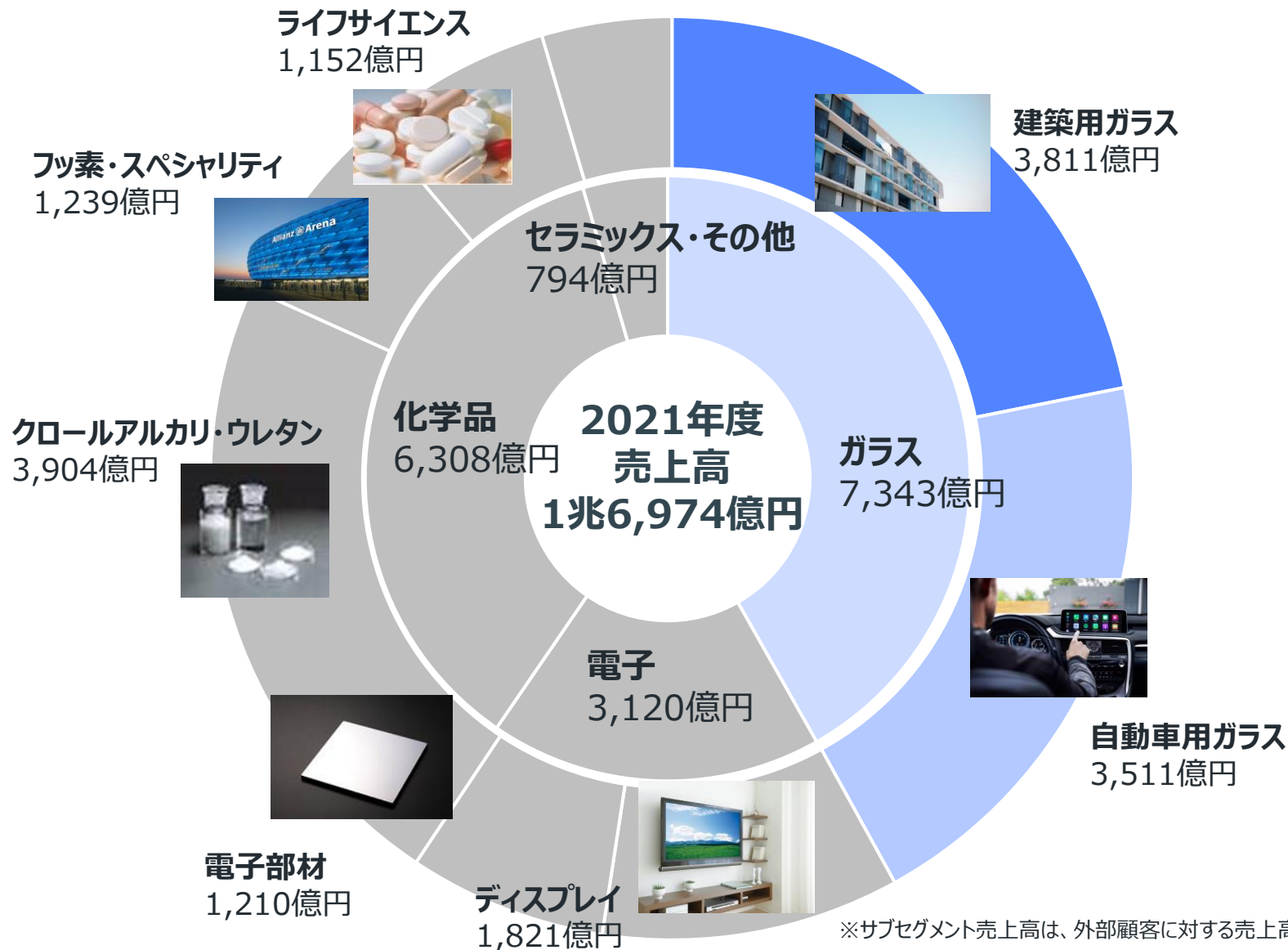
2022年6月13日

Your Dreams, Our Challenge

- 事業概要
- 事業運営方針
- 中期での事業戦略について

- 事業概要
- 事業運営方針
- 中期での事業戦略について

# AGCグループにおける位置づけ



## 日本

## アジア



- :ヘッドオフィス
- :フロートガラス・型板ガラス拠点
- :建築加工硝子拠点

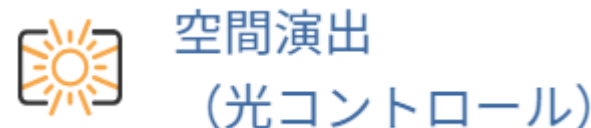
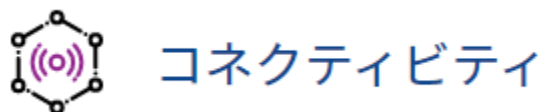


私たちのミッション:

## “Glass for Quality Life”

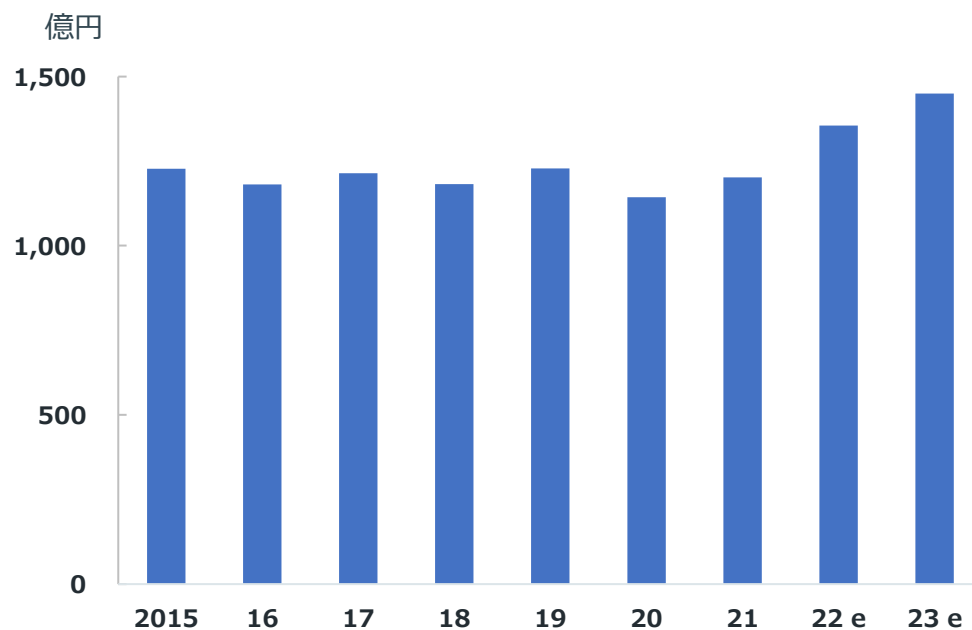


ガラスを通じて、ガラスの力を信じて  
暮らしを、社会を、世界をもっと豊かにしたい。  
サステナブルな未来のため、全ての人たちのために。

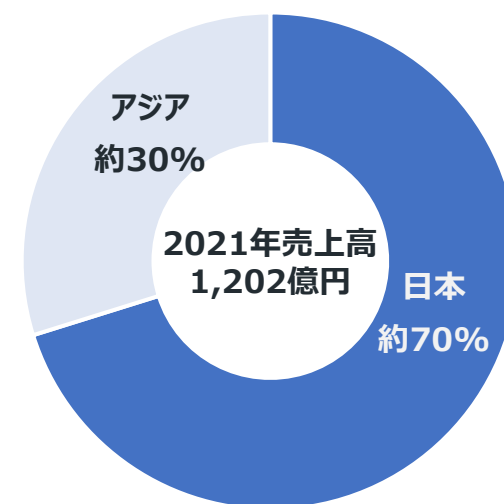


- コロナ禍で20年落ち込んだ収益も、23年に向け成長する見込み
- 日本が約7割、アジアが約3割の売り上げ構成比

建築用板ガラス(日本・アジア) 売上高推移



2021年地域別売上高割合



- 事業概要
- 事業運営方針
- 中期での事業戦略について



## Glass For Quality Life

ガラスを通じて、ガラスの力を信じて  
暮らしを、社会を、世界をもっと豊かにしたい。  
サステナブルな未来のため、全ての人たちのために。

### 社会的価値

### 経済的価値

#### 社会的価値

持続可能な地球環境の  
実現への貢献

安心・健康な暮らしの  
実現への貢献

安全・快適な都市インフラ  
の実現への貢献

健全・安心な社会の  
維持への貢献

公正・安全な働く場の  
創出への貢献

#### 経済的価値

安定的に

ROCE **10%**以上

- 事業概要
- 事業運営方針
- 中期での事業戦略について

## 事業

## 主要課題

コア事業	建築用ガラス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コアビジネスにおけるキャッシュの創出</li> <li>・ 新規事業・高付加価値商品による成長</li> <li>・ 気候変動問題を始めとするSDGs課題への取り組み</li> </ul>
------	--------	---

## Break Down

コア事業	建築用ガラス 日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 漸減する市場規模の中で、安定的な収益構造を確立</li> <li>・ 省エネ商品やBIPV、5G関連製品など高付加価値製品の開発・拡販</li> <li>・ CO<sub>2</sub>削減技術開発の加速</li> </ul>
	建築用ガラス アジア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市場の成長を着実に捕捉</li> <li>・ 高付加価値化を進め、安定的な収益構造を確立</li> </ul>
	日本・アジア 共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の成長を支えるサプライチェーン、安定した供給力、市場でのプレゼンスの更なる強化</li> <li>・ 資産効率の向上、生産性改善、コスト削減</li> </ul>

## 1. 長い年月で築き上げた信頼に基づく強固なサプライチェーン

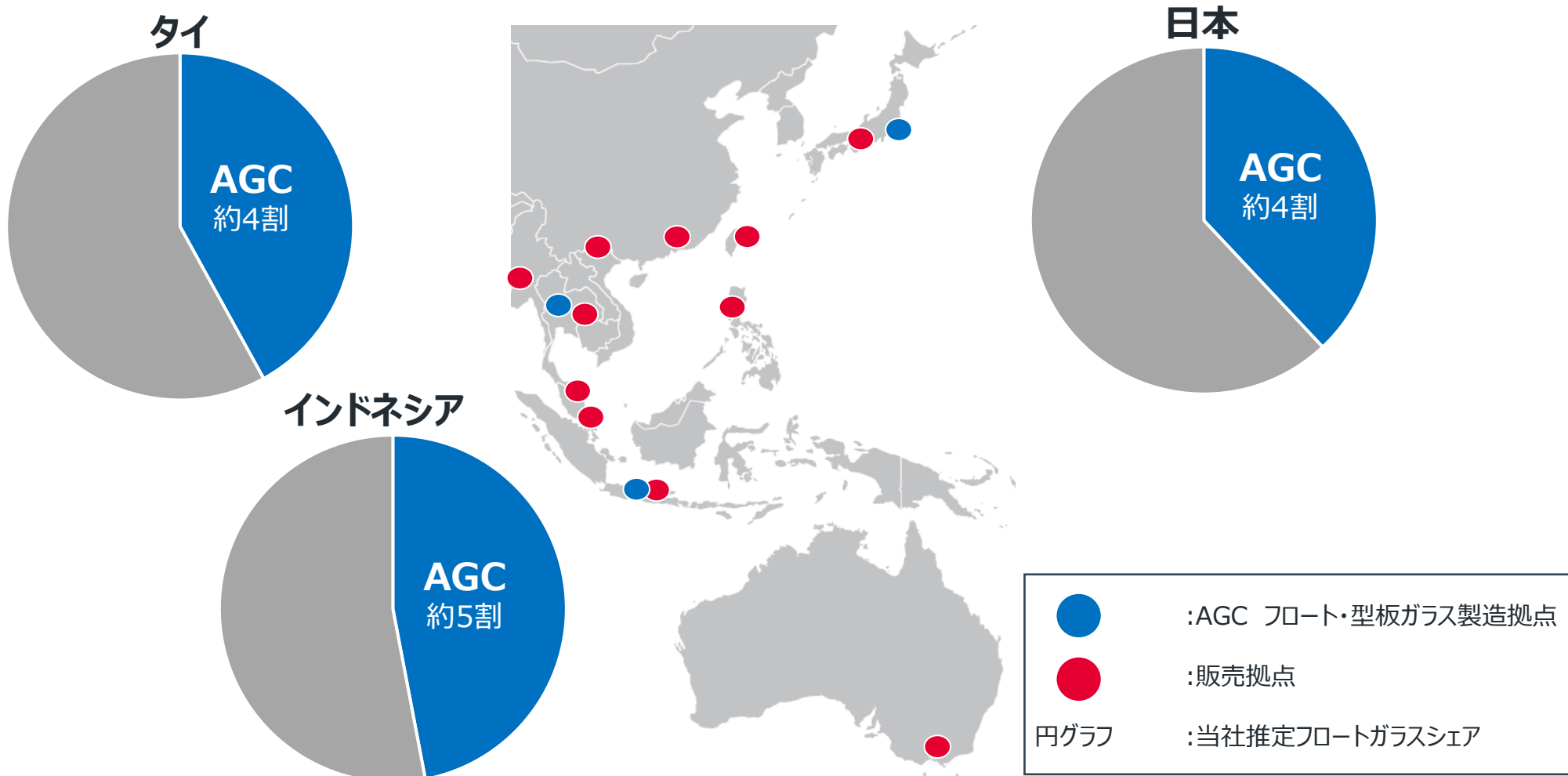
製造、加工、販売、施工といったサプライチェーンの各機能をカバーしている

## 2. 世界トップレベルの商品・プロセス開発力

省エネガラスに代表される高機能ガラスの商品・プロセス開発力

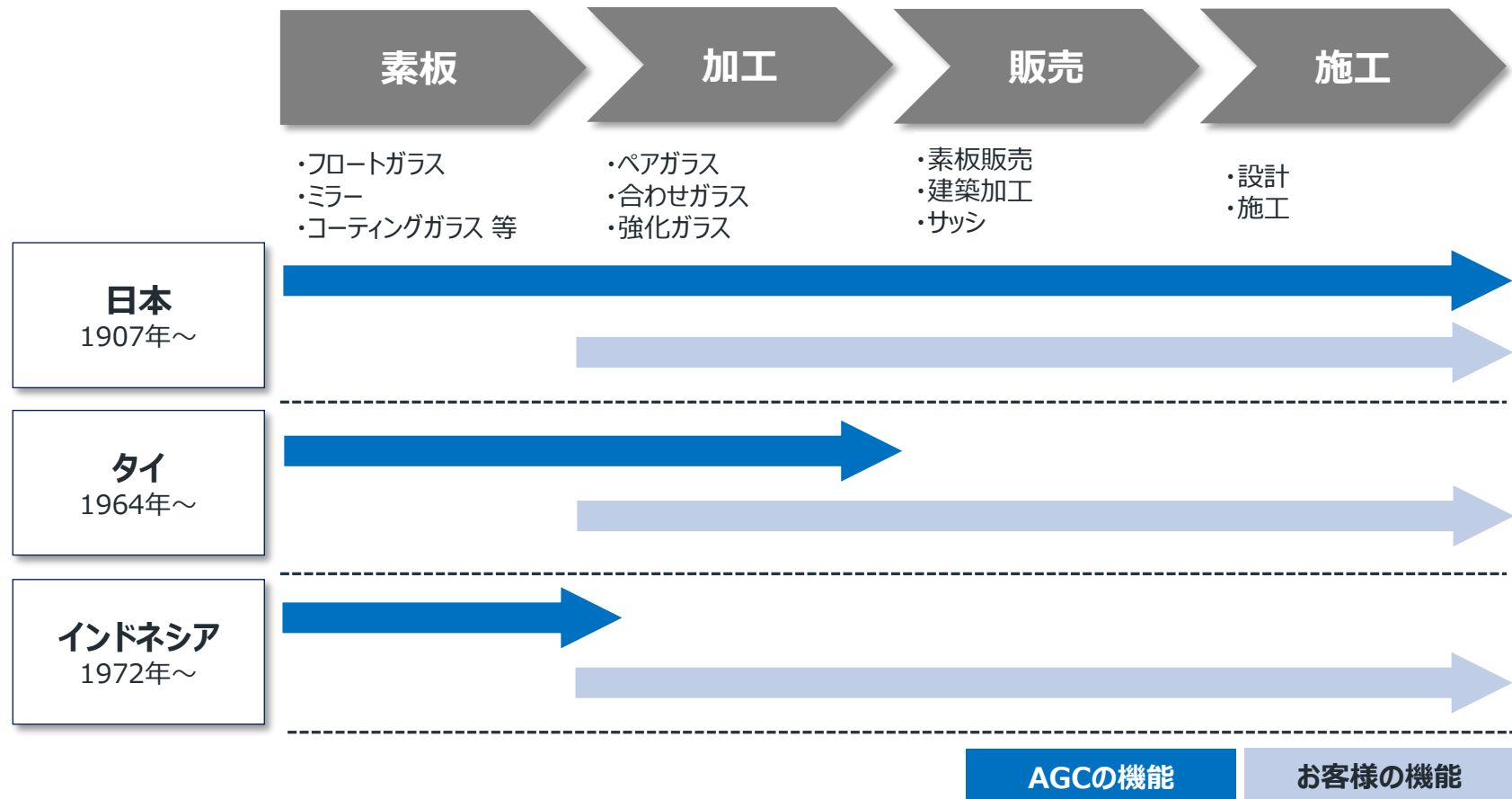
# 1.幅広い製造力と強固なサプライチェーン

- 勝てる地域に集中し、各国におけるマーケットリーダーとしてのポジションを保持
- アジア各国をカバーする幅広い販売拠点を有する



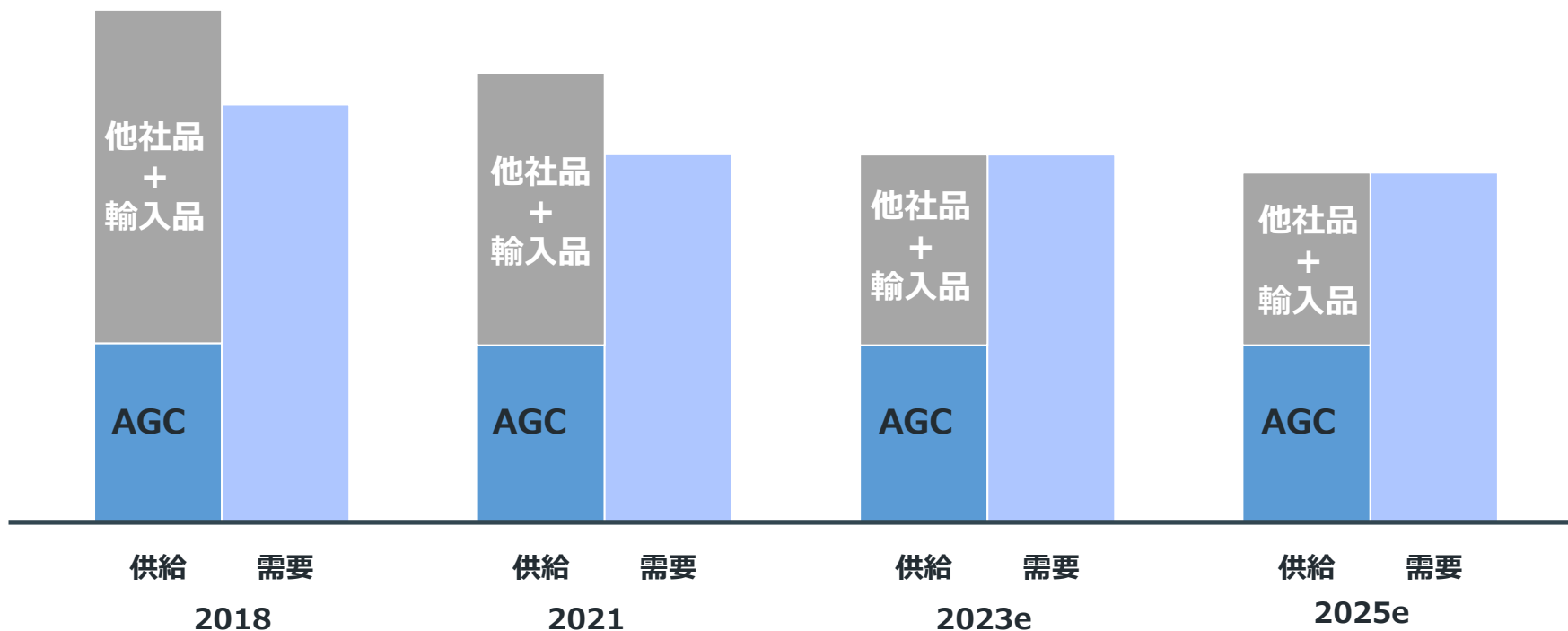
# 1. 幅広い製造力と強固なサプライチェーン

- 日本・タイ・インドネシアでビジネスを展開
- 素板、コーティング、加工技術など幅広い製造力を保有
- 地域に合わせ、素板から施工に至るまでお客様と共に強固なサプライチェーンを構築



- 2020年、22年と競合他社が窯を停止
- 2023年以降、日本の需給環境は大幅に良化する見込み

## フロート板ガラスの需給推移（当社推定）

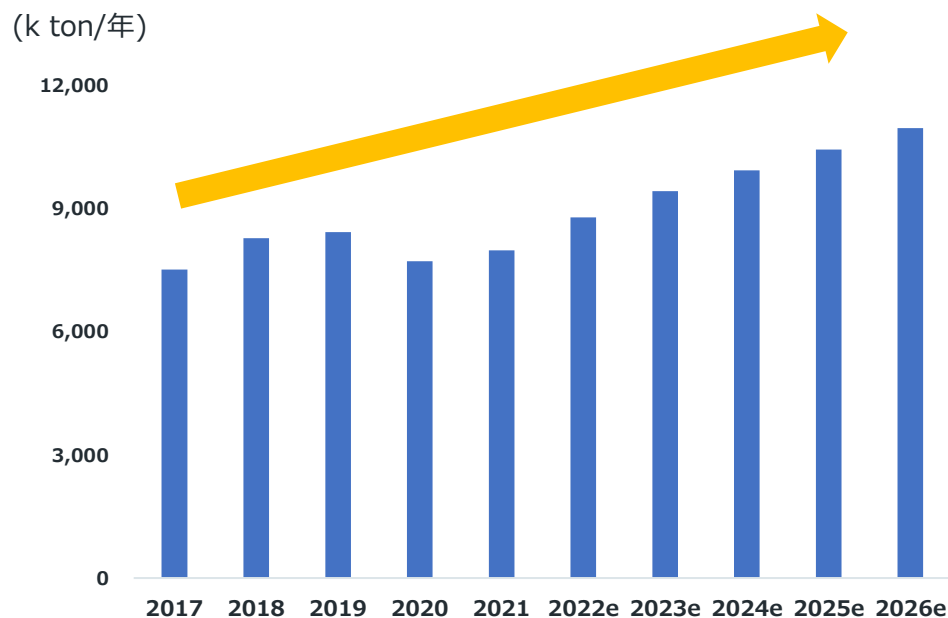


国内フロート窯数*	2018	2021	2023e	2025e
	4.3窯	3.3窯	2.3窯	2.3窯

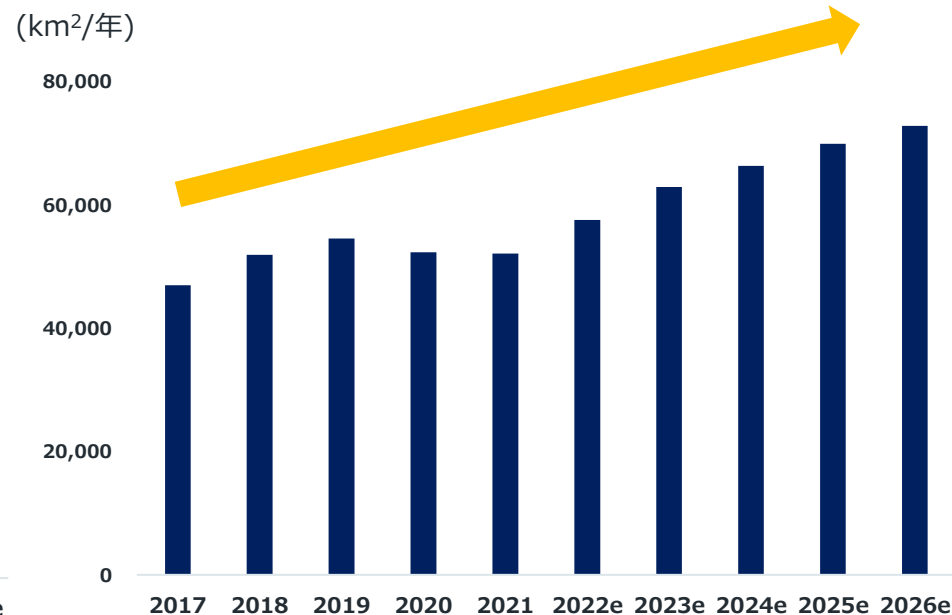
\*他社を含む日本国内のフロート窯数(当社推計)

- アジア/オセアニア地域\*で拡大するコモディティ需要を着実に捕捉
- 拡大する高付加価値品需要を取り込み、安定的な収益構造を確立

フロート板ガラス需要推移 (当社推定)



コーティングガラス需要推移 (当社推定)





## 1. 長い年月で築き上げた信頼に基づく強固なサプライチェーン

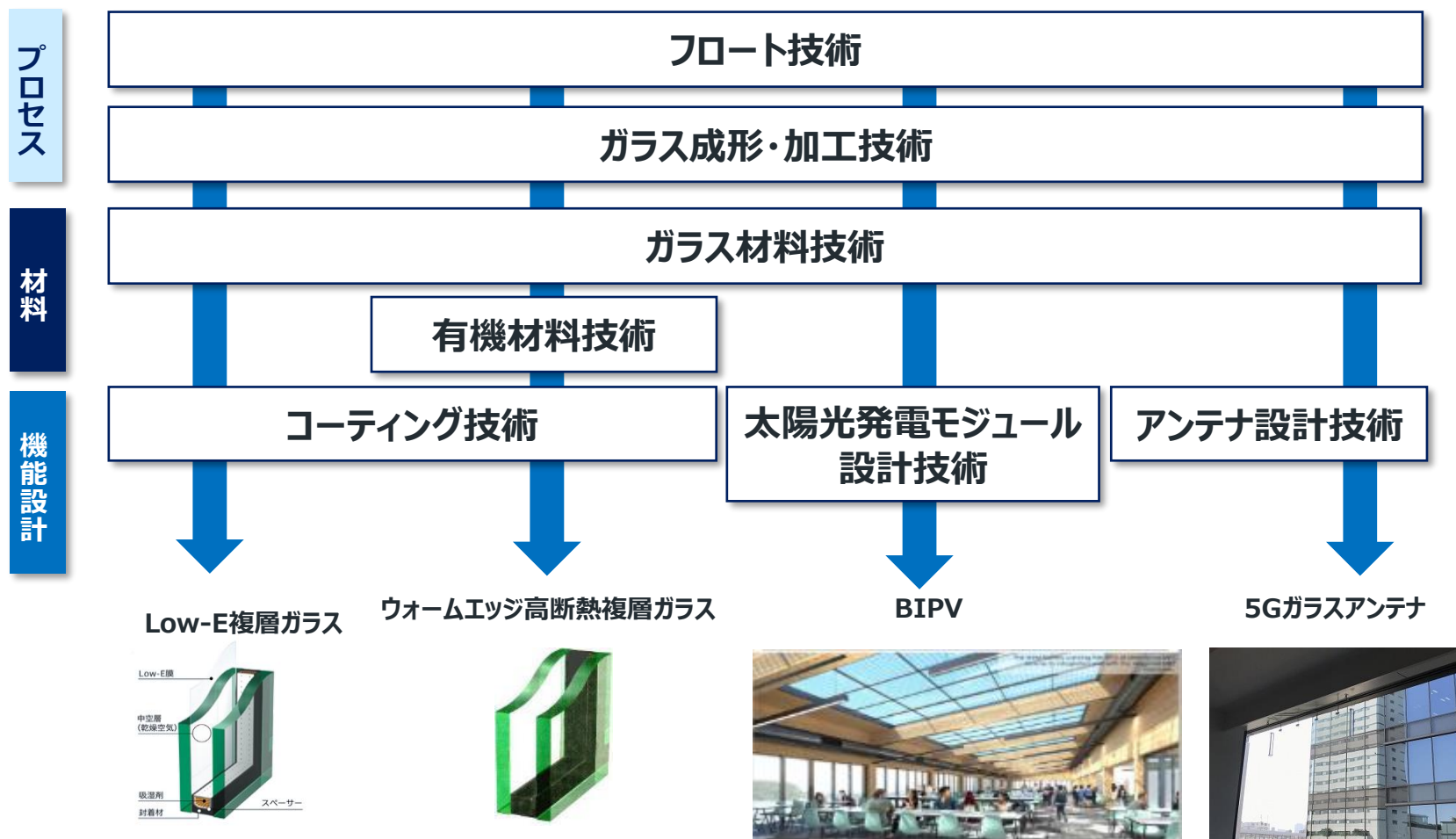
製造、加工、販売、施工といったサプライチェーンの各機能をカバーしている

## 2. 世界トップレベルの商品・プロセス開発力

省エネガラスに代表される高機能ガラスの商品・プロセス開発力

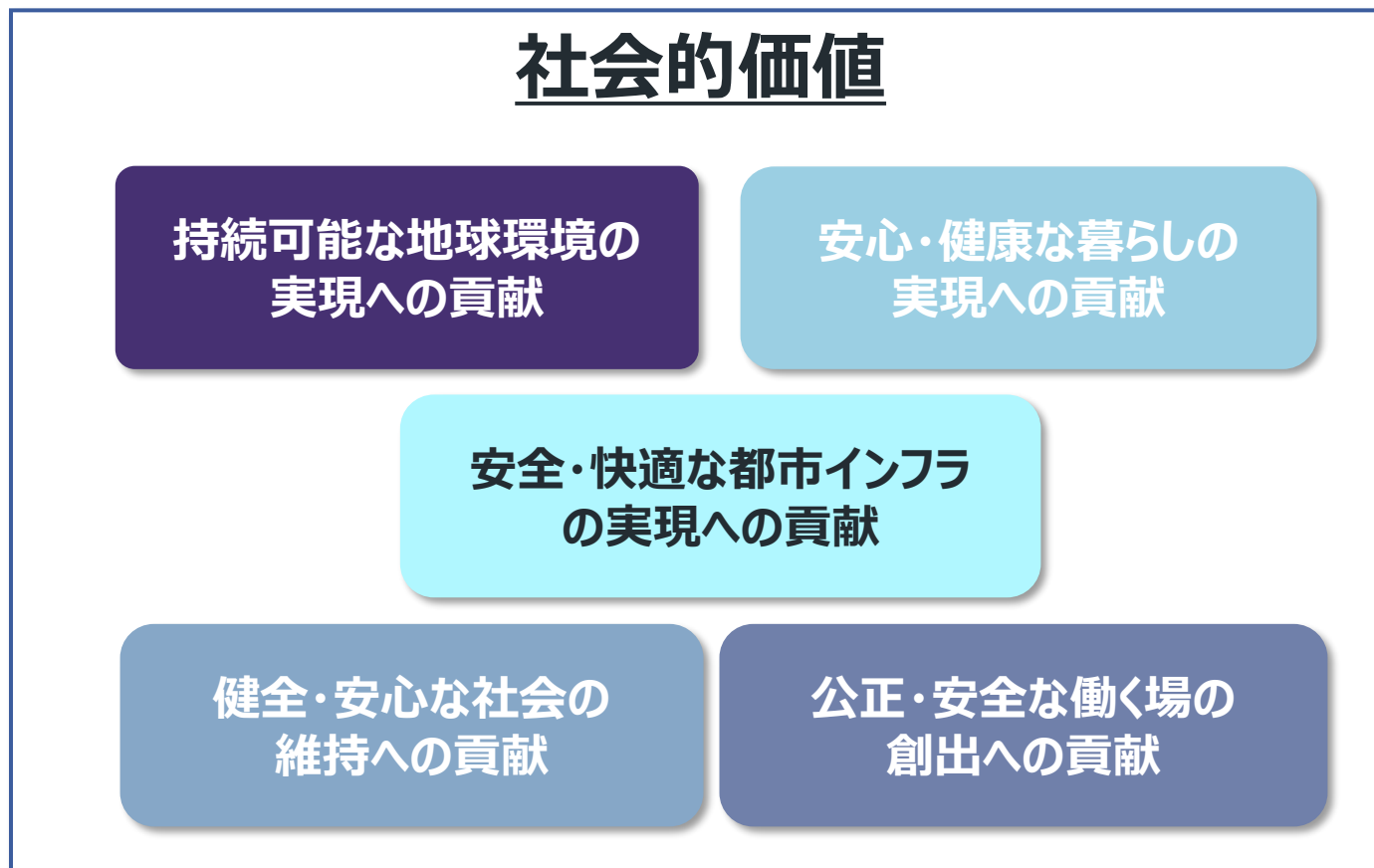
## 2. 世界トップレベルの商品・プロセス開発力(1)

- 多様な人財・開発力で、高機能ガラス・新プロセスを開発
- ガラス・電子・化学品の複合技術で、他社と差別化した新商品を開発



## 2. 世界トップレベルの商品・プロセス開発力(2)

- 世界トップレベルの技術力・開発力により、  
低炭素社会の実現・社会インフラの整備といった社会課題解決に大きく貢献



## Low-E複層ガラス

持続可能な地球環境の  
実現への貢献

安心・健康な暮らしの  
実現への貢献

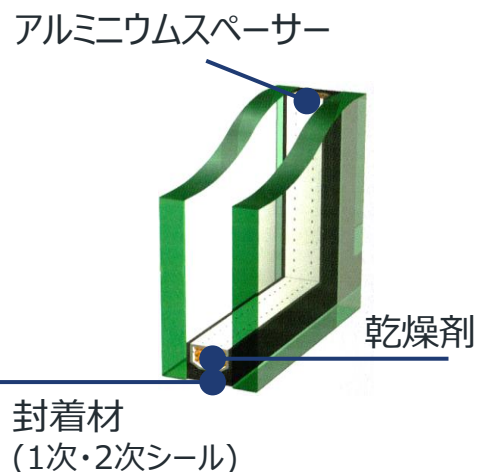
安全・快適な都市インフラ  
の実現への貢献

健全・安心な社会の  
維持への貢献

公正・安全な働く場の  
創出への貢献

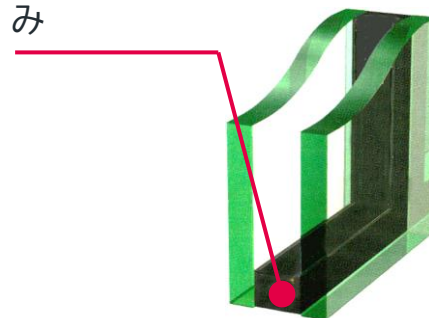
- 住宅の熱の出入りの半分程度は窓を通じて発生
- アジアでは、2030年までCAGR7%で成長する見込み
- 日本では新築戸建て、共同住宅の約80%に複層ガラスが普及
- 新開発した樹脂スペーサー型を拡販し、収益を拡大

従来品



サーモクライン®

AGC独自開発の  
封着材（ブチル）の  
み



## サーモクライン®

- AGC独自開発の材料を使用した高耐久・高寿命・高断熱の複層ガラス
- 化学品の技術で、スペーサー・乾燥剤・封着材の機能を一体化し、リサイクルも容易に
- 窓の性能はそのままに、高寿命化を実現し、製品のライフサイクルを延ばすことにも貢献

## BIPV

(Building Integrated Photovoltaics)

持続可能な地球環境の  
実現への貢献

安心・健康な暮らしの  
実現への貢献

安全・快適な都市インフラ  
の実現への貢献

健全・安心な社会の  
維持への貢献

公正・安全な働く場の  
創出への貢献

- ガラスの間に発電セルを封入した太陽光発電が可能なガラス製品
- 窓で創エネ可能なため、太陽光パネル設置場所の制約解消に貢献
- 創エネ性能と意匠性を両立し、カーボンニュートラルな社会の実現に貢献



産総研ゼロエミッション国際共同研究センター  
エントランスキャピエ



シンガポール工科大学プンゴル新キャンパス

## WAVEATTOCH®

持続可能な地球環境の  
実現への貢献

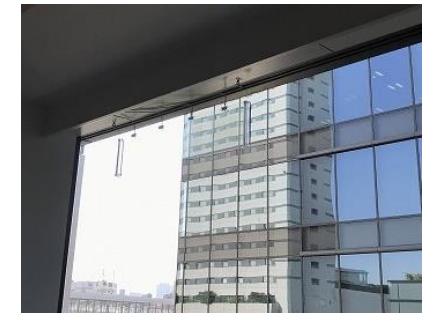
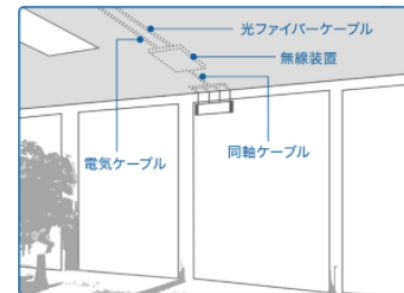
安心・健康な暮らしの  
実現への貢献

安全・快適な都市インフラ  
の実現への貢献

健全・安心な社会の  
維持への貢献

公正・安全な働く場の  
創出への貢献

- 高速・大容量通信を支える5G拡大に伴い、都市部においてスモールセルアンテナ設置場所確保が課題
- 既存窓ガラスの室内側から貼付可能なガラスアンテナを開発
- 透明性が高く、室内意匠性や街の景観を損なわない
- 自在なアンテナ配置を実現、都心の一等地であるビル窓をアンテナ化





## 省エネガラス製造技術

持続可能な地球環境の  
実現への貢献

安心・健康な暮らしの  
実現への貢献

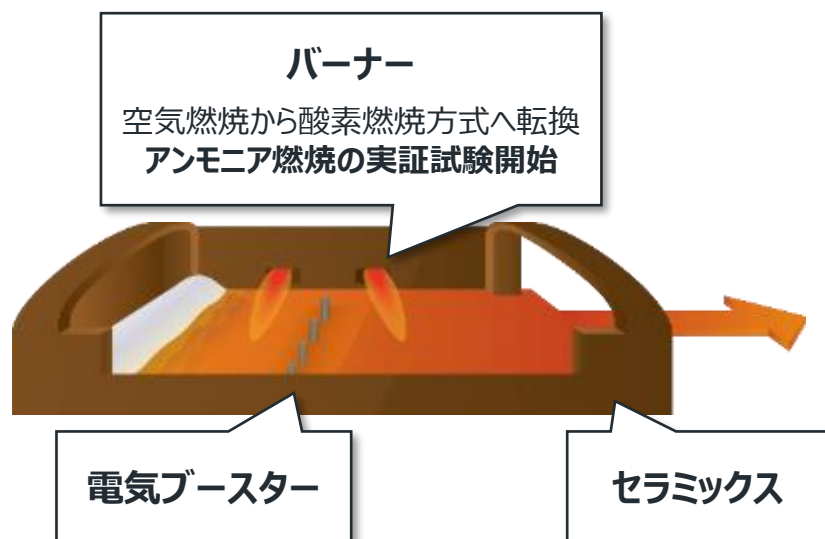
安全・快適な都市インフラ  
の実現への貢献

健全・安心な社会の  
維持への貢献

公正・安全な働く場の  
創出への貢献

- 業界リーダーとして、世界トップレベルの省エネガラス製造技術を開発・導入
- カーボンネットゼロに向けて、カーボンフリーなアンモニア燃焼など最先端生産技術開発を推進

### 省エネガラス製造技術



### アンモニア燃焼技術開発

天然ガスや重油での燃焼 ⇒ アンモニア燃焼へ

#### アンモニア

- 燃焼時にCO<sub>2</sub>を生成しない
- 貯蔵性・輸送性高い
- 広く流通

NEDO委託事業へ採択

ガラス溶解炉への本格導入を目指す

我々の強みを生かし、  
取り巻く社会課題をビジネスチャンスと捉え、  
商品・生産/開発活動を通じてその課題解決に取り組むことで、  
我々のミッションであるGlass For Quality Lifeの実現を目指します。

## ゴール (Mission)

### Glass For Quality Life

ガラスを通じて、ガラスの力を信じて  
暮らしを、社会を、世界をもっと豊かにしたい。  
サステナブルな未来のため、全ての人たちのために。

## 事業課題

### 低炭素社会実現

- 省エネ/創エネガラスの普及
- 商品の長寿命化/リサイクル
- 製造設備からのGHG排出削減

### 社会インフラの整備

- 防災/安全ガラスの普及
- 高速大容量通信を支える  
ガラスアンテナの上市

## 取組み

強固なサプライチェーン  
安定した供給力  
グローバルネットワーク

市場でのプレゼンス  
開発力・技術力  
価値提案力

## 強み





Your Dreams, Our Challenge

END

**予測に関する注意事項：**

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権はAGC株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。